

令和2年第3回 区づくり推進横浜市議員会議

日 時 令和2年9月4日（金） 午前10時から

場 所 磯子区役所 7階 701・702 会議室

次 第

1 座長あいさつ 市議員 太田 正孝

2 議 題

議題1 令和元年度磯子区個性ある区づくり推進費の決算について

議題2 令和2年度磯子区個性ある区づくり推進費の執行状況について

議題3 令和3年度磯子区予算編成の考え方について

3 報告事項

第4期磯子区地域福祉保健計画の策定状況について

区づくり推進横浜市議員会議運営要領

制 定 平成 6年 5月25日
最近改正 平成25年 8月 9日

1 目 的

本市における個性ある区づくり推進費等について協議するため、各区に区づくり推進横浜市議員会議（以下「会議」という。）を置く。

2 招 集

会議は、市会議長が招集する。

3 構 成

会議は、当該区選出の市議員をもって構成し、互選による座長を置く。

4 協議事項

個性ある区づくり推進費に関して協議する。また、区の主要事業（区内において局が行う事業及び区配事業を含む）に関して必要に応じ協議する。

5 説明員

区長及び区局関係職員とする。

6 開催内容及び開催時期

開催内容及び開催時期は、次のとおりとする。

- (1) 個性ある区づくり推進費の翌年度予算案に関して、予算特別委員会の審査日程を考慮して開催する。
- (2) 個性ある区づくり推進費の当該年度執行計画等に関して、6月頃開催する。
- (3) 個性ある区づくり推進費の前年度実績と当該年度の執行状況及び翌年度予算編成の考え方に関して、決算特別委員会の審査日程を考慮して開催する。
- (4) 局が行う事業及び区配事業を含む区の主要事業に関しては、上記開催時に必要に応じて適宜協議する。

7 事務等

- (1) 会議の事務は区長が行い、会議の概要を記載した議事録を作成する。
- (2) 議事録は、会議の日時、場所、出席者、議題及び発言の要旨を記載する。
- (3) 座長は、議事録を議長に提出する。提出された議事録は、議長において、これを公開する。

附 則

この要領は、平成16年12月10日より施行する。

附 則

この要領は、平成25年 8月 9日より施行する。

議題 1 令和元年度磯子区個性ある区づくり推進費の 決算について

1	決算概要	2
2	自主企画事業等決算状況一覧	4

令和 2 年 9 月
磯 子 区

1 決算概要

(1) 総括表

(単位：円)

区 分	当初予算額	決算額	差引
自主企画事業費	96,311,000	92,148,624	4,162,376 (2,194,917)
統合事務事業費	48,282,000	46,087,866	2,194,134
統合事務費	26,872,000	25,640,184	1,231,816
統合事業費	21,410,000	20,447,682	962,318
区庁舎・区民利用施設管理費	687,891,000	697,965,401	△ 10,074,401
合 計	832,484,000	836,201,891	△ 3,717,891

「差引」欄の（ ）書きの数字は、新型コロナウイルス感染症の影響で事業を中止したことによる残

(2) 事業区分別内訳

ア 自主企画事業費

(単位：円)

区 分	当初予算額	決算額	差引
I 魅力にあふれた住み続けたいまち	47,484,000	44,602,295	2,881,705
	商店街にぎわいづくり事業 環境にやさしいまち・いそご推進事業 など15事業		
II ともに支えあい、健康でいきいきと暮らせるまち	27,723,000	23,806,723	3,916,277
	子育て応援事業 親子の笑顔サポート事業 など11事業		
III 安全・安心で住みやすいまち	21,104,000	23,739,606	△ 2,635,606
	「女性の視点」をいかした地域防災拠点運営支援事業 災害時要援護者支援事業 など8事業		
小 計	96,311,000	92,148,624	4,162,376

イ 統合事務事業費

(ア) 統合事務費

(単位：円)

区 分	当初予算額	決算額	差引
統合事務費	26,872,000	25,640,184	1,231,816

(イ) 統合事業費

(単位：円)

区 分	当初予算額	決算額	差引
広報よこはま磯子区版発行事業	9,012,000	8,911,634	100,366
区民相談事業	2,518,000	2,222,114	295,886
クリーンタウン事業	2,906,000	2,711,346	194,654
消費生活推進事業	710,000	702,238	7,762
スポーツ推進委員支援事業	3,040,000	2,681,293	358,707
青少年指導員協議会支援事業	2,074,000	2,073,997	3
学校・家庭・地域連携支援事業	1,150,000	1,145,060	4,940
合 計	21,410,000	20,447,682	962,318

ウ 区庁舎・区民利用施設管理費

(単位：円)

区 分	当初予算額	決算額	差引
区庁舎等 [総合庁舎、区民活動支援センター等]	153,269,000	154,208,043	△ 939,043
土木事務所 [磯子土木事務所]	9,885,000	10,429,472	△ 544,472
地区センター [地区センター（4館）]	165,403,000	165,403,000	0
老人福祉センター [老人福祉センター（1館）]	41,899,000	41,899,000	0
青少年施設 [こどもぐらう（1か所）]	8,877,000	8,877,000	0
公会堂 [磯子公会堂（1館）]	58,388,000	57,844,638	543,362
区民文化センター [杉田劇場（1館）]	128,439,000	128,439,000	0
コミュニティハウス [コミュニティハウス（7館）]	68,904,000	68,813,325	90,675
区スポーツセンター [磯子スポーツセンター（1館）]	45,895,000	45,895,000	0
区庁舎・区民利用施設修繕費 [小破修繕経費]	6,500,000	15,524,423	△ 9,024,423
その他（広場・遊び場等） [子供の遊び場（2箇所）、 町のはらっぱ（4箇所）等]	432,000	632,500	△ 200,500
合 計	687,891,000	697,965,401	△ 10,074,401

【参考】区局連携促進事業

(単位：円)

区 分	当初予算額	決算額	差引
磯子区総合庁舎における浸水対策（市民局）	8,000,000	10,305,080	△ 2,305,080
緊急時情報システム運用試行事業（総務局）	650,000	404,419	245,581
合 計	8,650,000	10,709,499	△ 2,059,499

2 自主企画事業等決算状況一覧

【新規】：新規事業、【重点】：重点事業

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業は「*」を補記しています。

I 魅力にあふれた住み続けたいまち

【予算額 47,484,000 円】

【決算額 44,602,295 円】

地域の皆さまや様々な団体が連携して課題解決に取り組む地域活動について、支援を拡充しました。また、自然環境を次世代に継承し持続可能な社会を目指す環境への取組や、文化やスポーツによる区民相互の交流機会の創出に取り組むとともに、東京 2020 オリンピック・パラリンピック等の契機をとらえて、国際交流を促進しました。さらに、地元磯子の新たな魅力を発掘・発信し、魅力的で、住み続けたいと思える磯子区の実現を目指しました。

事業名 [予算額：円] [決算額：円]	事業内容
<p>1 商店街にぎわいづくり事業</p> <p>[4,190,000] [4,125,550]</p> <p><地域振興課></p>	<p>磯子区商店街連合会と連携し、磯子区の商店街の魅力を発信することにより、商店街を含めた地域コミュニティの活性化を図りました。</p> <p>(1) 商店街朝市《8回》</p> <p>ア 区役所屋外駐車場等《5回*》</p> <p>イ 日清オイリオグループ（株）横浜磯子事業場</p> <p>（ア）春祭り会場《1回》</p> <p>（イ）夏祭り会場《1回》</p> <p>ウ シーサイドライン車両基地《1回》</p> <p>(2) 商店街魅力発信イベントの実施【新規】《8月》</p> <p>磯子区商店街連合会と連携し、参加店舗独自の「涼しい」をテーマにしたメニュー・サービスの提供や、商店街宝くじの配布による買い回りの特典により、商店街の魅力を知っていただくイベントを実施</p> <p>(3) 商店街マップの配布《通年》</p> <p>転入者やイベント来場者等に商店街マップの配布を行い、年間を通じて商店街の情報及び魅力を発信</p>

<p>2 区の魅力創出・発信事業 新規 重点</p> <p>[1,958,000] [1,785,544]</p> <p><区政推進課></p>	<p>磯子の魅力を創出し、区内外へ発信することで、区民の磯子区への愛着を醸成し回遊性を高めるとともに、区外からの誘客を促しました。</p> <p>(1) 「磯子の逸品」の募集・認定 新規 平成23年度、平成25年度に認定された「磯子の逸品」に加え、地域に根付き、愛されている商品を新たに募集・選考し、「磯子の逸品」に追加認定（5品） ア 候補の募集・認定《6～9月》 イ 「磯子の逸品」紹介冊子の作成（44品紹介）《3月》</p> <p>(2) 企業等連携推進事業 新規 親子対象の企業見学バスツアーの実施《2回》</p> <p>(3) 堀割川の魅力づくり活動支援 地域団体によるイベント・広報活動等の支援《通年》</p>
<p>3 環境にやさしいまち・いそご推進事業 重点</p> <p>[4,145,000] [3,543,320]</p> <p><区政推進課></p>	<p>都市の“緑花”や温室効果ガスの排出抑制等の環境行動を促進するため、節電・省エネなど、様々な普及・啓発活動を推進しました。</p> <p>(1) いそごECOアクション事業 ア 環境イベント ア) いそご打ち水応援プロジェクト《4か所》 イ) いそごこどもエコフェスタ《12月》 イ 区内保育・教育機関へのグリーンカーテンの育成支援《34施設》</p> <p>(2) 磯子のまち花いっぱい事業（ガーデンネックレス横浜2019関連事業） 新規 ア 花の種配布事業《5～3月》 区民向けに花の種の配布 イ 花と緑の維持管理 ア) 杉田臨海緑地の植栽（トピアリー）の撤去《3月》 イ) 区役所前の花時計の植替え《5回》 ウ) 駅前の花苗の植替え《9回》</p>

市民や企業と連携した緑のまちづくり事業【環境創造局から区配 2,061,936円】

- (1) 立体花壇の設置（ガーデンネックレス横浜2019のPR） **新規**
はまぎんこども宇宙科学館前に縦3m×横3mの立体花壇を設置《4～7月》

温暖化対策プラス事業【温暖化対策統括本部から区配 7,776,178 円】

(1) ミスト設置事業 **新規**【1,146,080 円】

ア 多くの区民が来庁する磯子区総合庁舎正面玄関付近にミスト装置を設置
《7～9月》

イ 温暖化対策の啓発イベントの実施《8月》

(2) 磯子区役所の照明 LED 化事業 **新規**【6,630,098 円】

区民が利用する通路、階段等について、未実施であった4階・6階・7階、階段の照明をLED化《5月》

<p>4 さわやかで美しいまち・いそご推進事業</p> <p>[2,353,000] [2,352,815]</p> <p><地域振興課></p>	<p>環境行動を促進するため、「ヨコハマ3R夢プラン」に基づく3R（リデュース・リユース・リサイクル）について、様々な普及・啓発活動を推進しました。また、区内美化推進重点地区等での清掃及びポイ捨て防止啓発を行い、清潔で、きれいな街づくりを推進しました。</p> <p>(1) ヨコハマ3R夢アップ推進事業 ボランティア団体や事業者、資源循環局磯子事務所と連携し様々な機会や手法により啓発活動を実施 ア イベント等の機会を活用した啓発活動《45回》 イ 環境教室 保育園・幼稚園、小学校等での啓発活動《19回》 ウ 乳幼児健診等での子育て世代向け啓発《64回[*]》 エ 施設見学会《7月》 オ リサイクル工作教室《8月》</p> <p>(2) 駅周辺清掃事業《通年》 磯子駅周辺において、交通事業者や周辺事業者の協力による清掃活動の実施</p>
<p>5 磯子駅周辺まちづくり検討事業 新規</p> <p>[3,000,000 円] [3,410,000 円]</p> <p><区政推進課></p>	<p>平成29年度には磯子駅周辺の歩行者・自動車の交通量調査と課題整理を行い、平成30年度は課題を踏まえた将来の磯子駅前広場のレイアウト検討を行いました。</p> <p>令和元年度は、駅前広場を含めた駅周辺の魅力あるまちづくりを実現させるために、駅周辺、商業ビル等を含めたまちづくりの手法について検討しました。</p> <p>(1) 磯子駅周辺の現況整理 (2) JR・商業ビル関係者等にヒアリング (3) まちづくりの課題整理 (4) まちづくり手法案検討</p>

<p>6 磯子まつり事業</p> <p>[4,300,000] [4,300,000]</p> <p><地域振興課></p>	<p>区民・区内活動団体、区内企業等で構成する委員会が主体となって区民まつりを開催し、区民の皆様の磯子区への愛着と一体感を醸成しました。</p> <p>「第43回磯子まつり」の開催《9/29》 「産業道路ミュージックステージ」を実施 新規</p>
<p>7 地域文化活性化事業</p> <p>[2,638,000] [1,662,866]</p> <p><地域振興課></p>	<p>地域で文化活動をしている団体への支援として、発表の場、鑑賞の場の提供や、いそご芸術文化祭への助成を行いました。また、文化にあふれたまちを目指し、音楽祭等を実施しました。</p> <p>なお、第8回 ISOGO ダンスまつりについては、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止しました。</p> <p>(1) いそご芸術文化祭への助成《18団体》 (2) 第7回磯子音楽祭《12/21》 (3) 第8回 ISOGO ダンスまつり《中止[*]》 (4) 区民ホールギャラリー《44団体》 (5) 読書活動推進イベント《10/20》</p>
<p>8 区民スポーツ振興事業</p> <p>[1,300,000] [1,145,190]</p> <p><地域振興課></p>	<p>スポーツを通じた区民の健康づくりを促進するため、磯子区体育協会加盟団体等が開催する区民スポーツ大会や教室を支援しました。</p> <p>また、東京2020オリンピック・パラリンピックに向け、区内の機運醸成を図りました。</p> <p>(1) 各種団体が開催する区民スポーツ大会や教室の支援《少年野球・綱引・剣道大会等 19事業》 (2) 東京2020オリンピック・パラリンピックに向けた機運醸成事業として、オリンピック・パラリンピック競技を体験できるイベントを磯子まつりと同日に実施 新規《9/29》</p>
<p>9 健民祭応援事業</p> <p>[2,700,000] [2,184,814]</p> <p><地域振興課></p>	<p>地域の様々な団体が連携して実施する「健民祭」を支援し、地域の連携力を強化しました。《7地区 10～11月》</p> <p>令和元年度は台風の影響により磯子地区と屏風ヶ浦地区の2地区が中止となりました。</p>

<p>10 国際交流推進事業</p> <p>[1,206,000] [1,000,279]</p> <p><地域振興課></p>	<p>外国人にとっても住みやすい環境づくりを目指し、相談業務や通訳・翻訳業務を通して外国人の生活をサポートするとともに、日本語ボランティアによる学びの場を支援しました。</p> <p>(1) 国際交流コーナー事業</p> <p>(令和2年2月27日から休館中[*])</p> <p>ア 生活相談 月～金曜日 午前9時30分から午後1時00分まで 【参考】30年度：週3日(月・水・金)</p> <p>イ 通訳・翻訳の依頼に応じて、事前に登録しているボランティアを派遣《随時》</p> <p>ウ 各国料理教室、外国人による日本語スピーチ会等の交流イベント《6/29、12/14》</p> <p>(2) 日本語教室支援事業《3回[*]》</p> <p>日本語ボランティアフォローアップ講座を実施</p> <p>(3) 国際交流推進イベント《実施済》</p> <p>第7回アフリカ開発会議(8/28～8/30)の開催に向けて、アフリカ文化等を体験できるイベントを実施</p>
<p>11 自治会町内会振興事業</p> <p>[4,305,000] [3,472,031]</p> <p><地域振興課></p>	<p>自治会町内会の活動支援や負担軽減等、地域の振興に寄与する取組を進めました。また、自治会町内会長等に感謝の意を表すとともに、行政と地域との信頼関係を深めました。</p> <p>(1) 自治会町内会支援事業</p> <p>ア 加入申込書・活動案内冊子の配布《随時》</p> <p>イ 新設のマンション等へ自治会町内会の紹介動画等を活用した設立の支援</p> <p>ウ 会計講習会《3回》</p> <p>エ 広報講習会《2回》</p> <p>オ 区連会資料の配送委託《随時》</p> <p>(2) 自治会町内会長感謝会《中止[*]》</p> <p>(3) 自治会町内会役員等表彰《対象者23人》</p> <p>(4) 掲示板設置等補助事業《10件》</p>

<p>12「区民のちから」発揮・活用事業</p> <p>[1,219,000] [1,151,924]</p> <p><地域振興課></p>	<p>地域の課題を「区民のちから」で解決していくために、いそご区民活動支援センターを中心に、地域活動の担い手を育成するとともに、講座の実施や情報紙・ホームページを活用した情報提供により、活動グループ・団体を支援しました。</p> <p>(1) 活動参加促進事業</p> <p>ア 担い手育成講座・入門編《5回》</p> <p>イ ボランティア応援隊事業</p> <p>(2) 運営支援事業</p> <p>ア 担い手育成講座・スキルアップ編《2回》</p> <p>イ 交流会《1回[*]》</p> <p>ウ いそご地域活動フォーラム《6月》</p> <p>エ スペース・機材の提供</p> <p>オ 情報提供</p> <p>(ア) 情報紙「いそつな」の発行</p> <p>(イ) 活動に関する情報の収集・相談窓口での提供</p>
--	--

元気な地域づくり推進事業【市民局から区配 2,501,818円】

身近な地域における活動を積極的に支援するとともに、自治会町内会をはじめとする様々な団体が連携して課題解決に取り組む地域を広げていくため、「人材づくり」や「組織づくり」など地域の取組を支援しました。

(1) いそご地域づくり塾

「趣味・特技・経験を生かした地域活動の取組」をテーマに、実践者からの学びやイベントの企画・実施体験を通して、地域の課題解決や魅力づくりを進める力を養うことを目的とした「いそご地域づくり塾」を実施しました。《7回》

(2) 地域運営補助金

自治会町内会を含む複数の団体が連携し高齢者の健康維持増進、地域交流、孤立しがちな0～3歳児の母親を支える取組を支援しました。《交付3団体》

(3) コスモスミーティング

地域課題解決のための意見交換の場として、各地区連合町内会で実施しました。《9地区》

<p>13 広報・案内事業</p> <p>[6,044,000] [6,053,830]</p> <p><総務課> <区政推進課></p>	<p>区民生活マップの配布及び統計白書の作成や、総合窓口での来庁者案内を行いました。</p> <p>(1) 区民生活マップを含む各種ご案内を転入者等へ配布《通年》</p> <p>(2) 区民生活に関わりの深い各種統計情報を掲載した「磯子区統計白書」の発行《12月》</p> <p>(3) 来庁者への親切丁寧な総合窓口案内《通年》</p> <p>(4) 「よくある問い合わせ先一覧」の全戸配布^{新規}《12月》</p>
<p>14 区づくり経営事業</p> <p>[3,710,000] [3,364,255]</p> <p><区政推進課></p>	<p>区民ニーズを踏まえ、区の行政運営を効果的・効率的に推進するため、主要事業の企画・進行管理、区内事業の総合調整及び各種事業の評価・検証、区民ニーズの調査等を実施しました。</p> <p>(1) 運営方針の策定《5月》、周知《通年》</p> <p>(2) 事業評価委員会《3回》</p> <p>(3) 区民意識調査《調査6月、報告書公表12月》</p>
<p>15 区民満足度向上事業</p> <p>[4,416,000] [5,049,877]</p> <p><総務課></p>	<p>区民満足度の向上を図るため、区役所職員の窓口対応に関する取組や人権啓発に関する研修を行うとともに、来庁者にとって、より快適で利用しやすい庁舎環境の整備を行いました。</p> <p>(1) 区研修事業</p> <p>ア 人権啓発研修《通年》、人権啓発講演会の開催《12/6》</p> <p>イ 対応力向上研修《3回》</p> <p>窓口対応に役立つ知識の習得及び窓口サービス向上を目的とした研修の実施</p> <p>(2) 区庁舎の環境整備《3月》</p> <p>高齢者や外国人に配慮した案内表示を1階・2階に設置</p>

II ともに支えあい、健康でいきいきと暮らせるまち

【予算額 27,723,000円】

【決算額 23,806,723円】

未来を担う子どもたちを健やかに育むため、多様化する子育てニーズに対応する育児支援や、地域での子育て支援、困難を抱える親子に対する支援の充実に取り組みました。また、地域・学校等との連携による青少年の健全な育成を積極的に実施しました。さらに、高齢化が進むなか、住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らせるよう、健康づくりの取組を充実させるとともに、人と人とのつながりを育み、互いに支えあえるまちづくりを進めました。

事業名 [予算額：円] [決算額：円]	事業内容
16 親子の笑顔サポート 事業 重点 [2,905,000] [2,651,079] <こども家庭支援課>	子どもへの関わり方を悩む保護者を支えることで、虐待防止につなげ、日常のなかに潜む不適切な関りを親子の笑顔に変える支援を実施しました。また、虐待予防の観点から、養育支援世帯を地域で支え、見守るネットワーク構築を継続して行いました。 (1) ひろがれ！怒らない子育て ア 怒らない子育て方法実践講座 新規 言葉が通じるようになった幼児がいる養育者を対象に子どもとの上手な関わり方として怒らない子育て方法の一助となる『ボーイズタウン コモンセンスペアレンティング®』の実践講座を実施《2回》 イ 怒らない子育て サポーター養成講座 新規 『ボーイズタウン コモンセンスペアレンティング®』初級指導者養成講座の実施《3回》 ウ 「ほのぼの子育て」リーフレット配布・啓発事業 (2) 『STOP！こども虐待』事業 ア エリア別虐待防止連絡会《10回》 地域で生活する要保護児童や要支援児童などを支援するため、有識者を交え生活圏（中学校区）で、地域、関係機関と課題の共有や整理の実施 イ 「愛の ^{ムチ} 鞭ゼロ作戦」リーフレット配布・啓発事業

	<p>(3) 親子のための法律相談《6回》 子どもと女性の生活の安全を守るために、弁護士による専門相談を実施</p> <p>(4) 発達障害児地域支援ネットワーク（はっちネット）事業 ア 区民向け講演会《10月》 イ 連絡会内部研修《11月》・事例検討《2回》 ウ 関係機関（教職員）向け勉強会《7月》 エ 発達障害の理解や支援方法を掲載した冊子の配布</p>
<p>17 子育て応援事業</p> <p>[4,702,000] [4,631,697]</p> <p><こども家庭支援課></p>	<p>子どものいる家庭が健全に子育てを行えるよう、妊娠期から子育て期にわたり支援を行いました。また、地域子育て支援拠点や地域の子育て支援団体・機関との連携を図り、地域で子育て支援を進めました。</p> <p>(1) 新米パパの育児教室《3回》 (2) 授乳相談《12回》 (3) 赤ちゃん教室 《10会場 各会場月1回》《3月中止[*]》</p> <p>(4) 保育ボランティアの研修と活用 ア 研修会《4回》 イ 保育ボランティアの活用《通年》</p> <p>(5) 出生を祝う事業 子どもの健やかな成長を祈念することを目的として、出生の記念となるアルバムを配付</p> <p>(6) 子育て支援連絡会の協働開催《中止[*]》 地域子育て支援拠点とともに、地域の子育てのネットワークを構築するための連絡会を開催</p> <p>(7) 子育て支援マップの配布</p> <p>(8) 子ども家庭支援相談リーフレット作成事業 「子ども家庭支援相談」周知リーフレット印刷</p> <p>(9) 外国人区民に対する子育て支援事業 新規《9月～》 日本語を母国語としない区民を対象に、緊急の子育て相談や家庭訪問を実施する際に、相談等に対応するためのタブレットを活用した通訳システムを導入</p>

児童虐待防止啓発地域連携事業【こども青少年局から区配 337,187円】

- (1) 児童虐待防止啓発地域連携事業（関係機関向け講演会）《12月》
- (2) 磯子区要保護児童対策地域協議会実務者会議《代表者会議 中止^{*}》
- (3) 児童虐待防止のための区民向け啓発
パネル展示《11月》、新米パパの育児教室での乳幼児揺さぶられ症候群予防啓発
《3回》
- (4) 児童虐待防止草の根啓発講座（区内幼稚園向け）《11回》

地域子育て支援拠点「いそピヨ」事業【こども青少年から区配 52,420,217円】

子育て支援拠点では、就学前の子どもとその保護者が遊びながら交流できるスペースを提供するとともに、子育て相談、子育て情報の提供などを行いました。利用登録のうえ、無料で利用いただける施設で、地域で子育て支援に関わる方のために研修会や子どもの預かりなども実施しました。

（協働協定書をもとに社会福祉法人「青い鳥」が運営）

<「いそピヨ」の7つの機能>

〈子育て家庭のために〉

- (1) 遊んで、交流のできる場を提供します（親子のひろば）
- (2) 子育ての不安や悩みの相談をお受けします（子育て相談）
- (3) 子育てのいろいろな情報を集め提供します（情報の収集・提供事業）

〈子育て支援者のために〉

- (4) 支援者のネットワークをつくります（ネットワーク作り）
- (5) 支援者向けの研修会などを行います（人材育成機能）

〈地域の中での子どもの預かり合いの促進〉

- (6) 横浜子育てサポートシステム事務局の運営を担います

〈地域で子育て家庭を支えるために〉

- (7) 横浜子育てパートナーが親子をサポートします

<p>18 保育園地域子育て事業</p> <p>[1, 204, 000]</p> <p>[1, 138, 900]</p> <p><こども家庭支援課></p>	<p>市立保育園の保育施設を活用した子育て支援事業を実施することで、親と子のふれあいや地域とのつながりを醸成し、子育て中の家庭や妊婦とその家族を支援しました。</p> <p>さらに、園児が保育園で花を栽培・展示するなど、地域の“緑花”をきっかけに、支援の輪を拡げ、今年度は民間保育園等と協力し、活動を区内に広げていきました。</p> <p>(1) 食育推進事業《3月中止[*]》</p> <p>「すくすく・もぐもぐ」(給食体験と育児相談)</p> <p>《月2回 15回》</p> <p>(2) 育児支援事業《3月中止[*]》</p> <p>ア 図書貸出しコーナーの設置・読み聞かせ</p> <p>イ プレパパ・プレママの保育見学・体験</p> <p>ウ 地域育児支援施設等参加者への育児支援事業《24回》</p> <p>エ 磯子区地域子育て支援イベント</p> <p>親子体操《2回》</p> <p>いそっこあつまれ《10月》</p> <p>(3) MY保育園事業 新規 《3月中止[*]》</p> <p>「出生を祝う事業」で配付するアルバムに、赤ちゃんの手形・足型のプレゼント、保育園の子育て支援を養育者へ周知</p> <p>(4) 保育園花いっぱい事業</p> <p>ア フラワーポットによる花の栽培と展示</p> <p>イ 栽培した花の区庁舎展示と種の配布《10月》</p> <p>ウ 民間保育園や地域の高齢者等との、花の栽培を通じた交流</p>
--	--

保育資源ネットワーク事業【こども青少年局から区配 256,774円】

保育の質(専門性)の向上と地域子育て支援の充実に向け、公私立の保育施設が相互に連携を図り、園児交流や公開保育、情報提供などを行いました。《通年》

<p>19 区民の健康づくり応援事業 重点</p> <p>[2, 858, 000] [2, 567, 672]</p> <p><福祉保健課></p>	<p>区民が自らの健康に関心を持ち、健康づくりを身近な場所で実施できるよう、講座やイベントの開催や健康づくりに関する知識や技術の普及・啓発を行いました。また、より多くの区民への啓発を行うため、商店街等と連携した健康づくりイベントを実施しました。さらに、地域の健康づくり活動を行う保健活動推進員への研修等を実施し、地区活動を支援しました。</p> <p>(1) 出張！健康づくり応援隊《3回 商店街朝市5月・プララ杉田5月、らびすた新杉田9月》 なお、令和元年度より保健活動推進員・食生活等改善推進員と連携し実施しました。</p> <p>(2) がん検診啓発事業 ア パネル展・健康チェックや体験イベントを実施《2回》 イ 医師会と連携し、リーフレットやミニのぼり旗を活用して医療機関で啓発を実施</p> <p>(3) 保健活動推進員関連事業 ア 保健活動推進員研修《3回》 イ あなたのまちで健康づくり講座《43回》 ウ ウォーキング企画支援《12回》</p> <p>(4) 出張栄養相談《11回[*]》</p> <p>(5) おかゆ講座《6回》</p> <p>(6) おいしいお話よみきかせ《2回》</p>
<p>20 磯子区地域福祉保健計画策定・推進事業</p> <p>[8, 158, 000] [7, 046, 908]</p> <p><福祉保健課></p>	<p>「誰もが幸せに暮らせるまち」を目指して、地域の福祉保健活動の支援や計画の普及啓発を行い、第3期磯子区地域福祉保健計画「スイッチON磯子」（計画期間：平成28年度～令和2年度）の推進を図りました。また、第4期計画（計画期間：令和3年度～令和7年度）の策定に向けて基礎調査等を実施し、骨子を取りまとめました。</p> <p>(1) 支援事業 ア 策定・推進検討会 《2回10月実施・3月（書面開催[*]）》</p> <p>イ スイッチON磯子補助事業 (ア) 地域支えあい事業《9地区》 (イ) 各地区別計画推進組織《9地区》 (ウ) 地区別取組事業《9地区・89事業》</p>

	<p>ウ 区役所・区社協・地域ケアプラザ職員向け地域支援研修《2回 11月》</p> <p>エ 地域支えあい事業訪問員全体研修会《中止[*]》</p> <p>(2) 普及啓発事業</p> <p>ア まめ通信の発行《9回》</p> <p>イ 啓発グッズ配布による計画の普及啓発《通年》</p> <p>(3) 第4期計画策定事業（骨子作成）新規</p> <p>ア 計画基礎調査 《団体インタビュー 20 団体実施》</p> <p>イ 計画策定検討部会《2回》</p> <p>ウ 各地区別推進会議開催支援《2地区 7地区延期[*]》</p>
<p>21 高齢者みんなで支えるまちづくり事業</p> <p>[1,901,000] [1,743,665]</p> <p><高齢・障害支援課></p>	<p>超高齢社会が進み、団塊の世代が後期高齢者になる 2025年に向け、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう地域包括ケアシステムの構築を目指しました。</p> <p>そのために、高齢者自らが今後を考えるきっかけづくりや健康づくりを進めるとともに、認知症の方を地域で支え見守る体制づくりを進めました。</p> <p>(1) 認知症普及啓発</p> <p>ア 磯子区認知症高齢者あんしんネットワーク事業</p> <p>(ア) 磯子区認知症事業連絡会《2月》</p> <p>(イ) リーフレット増刷《4月》</p> <p>イ 区民理解の促進</p> <p>(ア) 認知症サポーター養成講座《33回 1,665人》</p> <p>(イ) 普及啓発物品作成・配布《7月》</p> <p>ウ 介護マーク普及啓発 作成・配付《12月》</p> <p>エ 磯子なつかしカルタ増刷・配付《6月》</p> <p>(2) エンディングノート推進事業</p> <p>映画上映会《7月》、書き方講座《48回 他窓口説明 2,190人配付済》</p> <p>(3) 地域ケア会議</p> <p>ア 個別ケース地域ケア会議及び包括レベル地域ケア会議《22回》</p> <p>イ 区レベル地域ケア会議《12月》</p> <p>(4) ロコモティブシンドローム(運動器の機能低下)予防</p> <p>磯子区版ハマトレ(介護予防体操)DVD《8月》・ポスター増版・配布《通年》</p>

元気づくりステーション事業【健康福祉局から区配 1,213,671 円】

身近な場所で高齢者が主体的・継続的に介護予防に取り組むグループ活動「元気づくりステーション」の活動を促進するよう支援しました。《通年》《27 グループ》

<p>22 障害者地域生活サポート事業</p> <p>[1,055,000] [781,122]</p> <p><高齢・障害支援課></p>	<p>障害者の支援に関わる関係機関のネットワークにより、障害者の地域生活課題を抽出し、課題解決を図るとともに、支援者のスキルアップのための学習会を開催しました。</p> <p>また、障害理解の促進に向けた区民向け普及啓発を行いました。</p> <p>(1) 障害者相談支援ネットワーク事業 ア 支援者学習会《2回》 イ 障害者の災害対応力向上の支援 (ア) 障害者関係機関による防災の意見交換《10月》 (イ) 障害者の地域防災訓練への参加促進</p> <p>(2) 障害者週間等普及啓発 ア 障害者施設自主製品販売（こすもすショップ） 《全12回》 イ 自殺予防週間パネル展《9/7～9/13》 ウ 障害者週間パネル展《12/2～12/6》 エ 障害理解の促進に向けた普及啓発イベント《12月》 オ 「いそごでさがそ」の改訂《11月》 カ 磯子事業会企業での出張販売の実施</p> <p>(3) 精神保健福祉ボランティア入門講座 《1コース3回 10～11月》</p>
<p>23 健康わくわくみちづくり事業</p> <p>[2,100,000] [2,401,740]</p> <p><土木事務所></p>	<p>高齢者をはじめ、区民の健康づくりや外出意欲向上のため、地域の要望等を踏まえ、魅力ある歩行者空間の整備を行いました。今年度は、平成30年度より遊歩道として整備してきた岡村地区の水路敷地について、憩える環境空間を創出しました。</p> <p>また、区民からの要望のある箇所へのおやすみベンチの設置や補修についても、継続して行いました。</p> <p>(1) わくわくルート整備（岡村地区）新規《照明等4か所》 (2) おやすみベンチ設置《1か所》</p>

<p>24 地域の居場所づくり 支援事業 新規</p> <p>[1,600,000] [0]</p> <p><区政推進課></p>	<p>空き家や空き店舗、住居の空き部屋等を活用した地域交流の場や居場所づくりを進める団体に対して、施設改修や活動のための補助金の申請募集を行いました。申請団体がありませんでした。</p> <p>【補助金の概要】</p> <p>(1) 補助対象経費・補助金額</p> <p>ア 施設改修に伴う、設計・改装・修繕、その他の工事経費《上限150万円》</p> <p>イ 事業活動の実施に伴う運営・活動経費《上限50万円》</p> <p>ウ 予備調査等の経費（簡易耐震診断）《上限10万円》</p> <p>(2) 補助期間 最長3年間（ただし単年度審査）</p>
<p>25 青少年育成活動助成 事業</p> <p>[920,000] [646,362]</p> <p><地域振興課></p>	<p>青少年育成を目的とした団体が行う事業に対して補助を行い、青少年育成活動を推進しました。</p> <p>また、磯子区青少年育成協議会の活動として、小中学校への出前授業などを行いました。</p> <p>(1) 青少年育成活動への支援《7事業》</p> <p>(2) 磯子区子ども会連絡協議会への支援 磯子区子ども会連絡協議会が行う活動への支援及び事業に対する補助の実施</p>
<p>26 生活困窮相談支援 事業</p> <p>[320,000] [197,578]</p> <p><生活支援課></p>	<p>生活に不安を抱える方が自ら早期に相談に来られるようにPRカードを補充配布しました。また、関係機関の支援者や民生委員等に対して制度理解のための実践的講習会を開催しました。</p> <p>(1) PRカード配布事業《約200か所》 配布先への補充等</p> <p>(2) 実践的講習開催事業《2回》</p>

磯子区寄り添い型学習支援事業【健康福祉局から区配 10,769,085円】《3月中止^{*}》

生活困窮状態等により支援を必要とする家庭に育つ中学生を対象に、高校進学に向けた個別学習支援を行いました。《区内3方面（「横浜市社会教育コーナー」、「洋光台地域ケアプラザ」、「新杉田交流スペース」または「新杉田地域ケアプラザ」）定員計70人》

また、高校中退防止に向けた学習の仕方等に関する相談支援等も行いました。

《新杉田地域ケアプラザ 定員計10人》

Ⅲ 安全・安心で住みやすいまち

【予算額 21,104,000 円】

【決算額 23,739,606 円】

全国各地で発生している震災・風水害の状況や磯子区の特性を踏まえ、総合的な災害対策の強化や、地域の自助共助の取組への支援、区民への啓発を実施し、より災害に強い地域づくり、人づくりを引き続き推進しました。また、地域・学校・警察等と連携して防犯や交通安全など、地域を守る取組を推進し、区民の安全・安心な暮らしの実現を目指しました。

事業名 [予算額：円] [決算額：円]	事業内容
27 地域と一緒に作る 安全安心まちづくり 事業 [6,166,000] [11,669,170] <総務課> <福祉保健課> <生活衛生課>	地域が主体となっていく防災訓練の支援、区民の自助・共助の意識向上や取組促進を目的とした啓発、地域防災活動の担い手となるボランティア団体の活動支援等を行いました。 (1) 地域防災訓練等支援事業 ア 地域防災拠点の支援 (ア) 地域防災拠点開設キットの作成・配備 新規 誰でも拠点の開設が迅速にできるよう、手順書や必要備品を格納した「地域防災拠点開設キット」を全21拠点に配備《8月》 (イ) 拠点備蓄資機材の拡充 避難所運営において女性専用スペース等を確保するための簡易テント、防災備蓄庫内の照明を確保するためのセンサーライトを全21拠点に配備《8月》 イ 自治会町内会等が行う防災訓練の支援 《50件、参加者のべ4,076名》 (2) 地域の自助・共助啓発事業 ア 小中学生を対象とした防災学習 《10回 参加者数のべ1,075名》 イ 子育て世代に対する自助・共助の啓発・促進 (ア) ミニ防災講座の開催 《3回 参加者数のべ108名》 (イ) 啓発リーフレットの配布《1,200部》

	<p>ウ 家具転倒防止器具・感震ブレーカーの設置啓発 新規 《実物や模型を活用した啓発6回 参加者数のべ 235名》 大地震発生時における家具転倒防止対策の必要性や、 感震ブレーカー設置による火災発生防止対策の重要性に ついて、防災講座開催時に啓発を実施</p> <p>エ トイレパック備蓄啓発 新規 《7回 参加者数のべ250名》 災害時は断水や下水管損壊などにより、各家庭のトイ レが使用できないことが想定されることから、事前の備 えとして簡易トイレ備蓄の重要性について啓発を実施</p> <p>(3) 災害時ペット対策啓発事業 ペットの飼い主に対して災害への備え、備蓄しておく物 品や準備すべき事柄等について啓発を実施</p> <p>ア 災害時ペット手帳の増刷・配布</p> <p>イ 地域防災拠点訓練等での啓発パネルの展示《12回[*]》</p> <p>ウ 地域防災拠点でのペット同行避難訓練実施支援《3回》</p> <p>エ 災害時ペット対策の講習会《9月》</p> <p>(4) 防災関連マップ配布事業《通年》 転入者等に対して磯子区防災マップ等を配布</p> <p>(5) 防災ボランティア活動支援事業 ア 防災パネル展の開催《2回》 イ 応急手当普及員の再講習の支援 《4回 参加者数7名》</p> <p>(6) 区災害対策本部運営強化事業 ア 区本部運営訓練 関係機関、ボランティア団体と連携した訓練を実施 《2回 6月・2月（9月マニュアル説明会実施）》 イ 拠点動員者研修 拠点動員者のスキルアップを図る研修を実施 《2回 参加者数65名》</p> <p>(7) 災害時医療体制整備事業 ア 区医師会等関係機関と連携した訓練等《3回》 イ 関係機関等による情報受伝達訓練《6回》</p>
--	--

緊急時情報システム運用試行事業【区局連携促進事業 404,419円】（総務局）

自治会町内会長等に、風水害等の発災時の緊急情報をコンピューター音声で一斉に電話連絡できる「緊急時情報システム」を平成29年度から3年間、試行運用しておりましたが、令和2年度からは区づくり推進費での運用となります。

磯子区総合庁舎における浸水対策の強化【新規】【区局連携促進事業 10,305,080円】
 (市民局) ※総事業費 12,305,080円

「慶長型地震」による津波が発生した際、浸水域となる図書館前ドライエリアや正面入口に、新たに防潮設備を設置するための事前調査・設計を行いました。《3月》

<p>28 「女性の視点」をい かけた地域防災拠点運 営支援事業【新規】【重点】</p> <p>[4,022,000] [3,442,104]</p> <p><総務課></p>	<p>「男女のニーズの違い」に配慮した避難所運営の実現のため、区内 21 か所の地域防災拠点において、女性が必要とするスペースや生活用品を確保するとともに、特に、妊産婦や乳幼児が衛生的で安心して避難生活を送れるよう、必要な物資を配備しました。</p> <p>(1) 女性のニーズに配慮した地域防災拠点運営支援 女性が必要とする生理用品などの衛生用品等を各地域防災拠点に新たに配備《8月》</p> <p>(2) 妊産婦・乳児のための寝具・食料備蓄 携帯用ベビーベッドや妊産婦用マットなどの寝具、離乳食セットやアレルギー対応粉ミルクなどの食料を新たに区災害対策本部に備蓄《8月》</p>
<p>29 災害時要援護者支援 事業</p> <p>[5,000,000] [3,898,880]</p> <p><総務課> <福祉保健課> <高齢・障害支援課></p>	<p>災害時に自力での避難等が困難な災害時要援護者の支援を目的として、自治会町内会等の取組支援や福祉避難所の運営支援を行いました。また、災害時を含めた緊急時に備えて、救急医療情報キットを配布しました。</p> <p>(1) 災害時要援護者支援事業 ア 災害時に安否確認を円滑に行うための安否確認用バンダナを作成し、希望する自治会町内会等に配付【新規】 《配布数 9,426 枚》 イ 自治会町内会等の取組支援（名簿の作成等）《通年》</p> <p>(2) 福祉避難所支援事業【新規】《2月》 災害時に福祉避難所が円滑に運営できるよう、要援護者の移送手段として活用する備品を配備《12施設》</p> <p>(3) 救急医療情報キット配布事業《通年》 希望する区民に対し、救急医療情報キットを配布</p>

<p>30 防災土のう講座事業</p> <p>新規</p> <p>[320, 000] [310, 200]</p> <p><土木事務所></p>	<p>近年多発している災害への備えとして、地域に出向き、地域と協働で土のう作りを実践し、防災意識の向上とともに、自治会・町内会館や防災倉庫等に備蓄を行い、発災時への活用に役立てました。</p> <p>(1) 土のう作製講座 ア 職員が地域に出向き土のう作りを実践《10回》 イ 地域への備蓄《自治会・町内会など 2団体》</p>
<p>31 交通安全啓発事業</p> <p>重点</p> <p>[3, 115, 000] [2, 662, 010]</p> <p><地域振興課></p>	<p>交通事故防止と安全意識の高揚を図るために交通安全指導と啓発活動を、警察・交通安全協会等の団体と連携して進めました。</p> <p>(1) 交通安全指導 交通安全教室や研修会を警察署、交通安全協会、ボランティア団体等と連携して実施</p> <p>ア 幼児交通安全教室《32園[*]》 イ 児童交通安全教室・はまっ子交通安全教室《16校》 ウ 高齢者を対象とした交通安全指導 (ア) 研修会《7/12》 (イ) 参加体験型交通安全教室《10/21》</p> <p>(2) 交通安全キャンペーン ア 各季キャンペーン《3回》 イ 強化月間キャンペーン《6回》</p> <p>(3) スクールゾーン対策事業</p>

駅周辺安全確保事業【道路局から区配 4, 857, 416 円】

区内5駅周辺における自転車等の放置を防止し、きれいで安全なまちづくりを目指すため、啓発誘導員を配置し自転車駐車場への誘導と放置防止を呼びかけました。

また、自転車等が放置されている場合には、啓発札を車体にとめ、啓発を行いました。

【各駅における啓発委託業務日数】

- ・京急杉田駅《150日》
- ・新杉田駅《125日》
- ・洋光台駅《107日》
- ・根岸駅、磯子駅《各51日》

<p>32 地域・学校防犯力強化事業</p> <p>[1,318,000] [1,163,631]</p> <p><地域振興課></p>	<p>犯罪のない安全で安心なまちを実現するため、地域・学校・警察等と協力・連携し、防犯対策を進めました。</p> <p>(1) 防犯活動支援事業</p> <p>ア 区民による主体的な防犯活動や取組に対する支援 《通年》</p> <p>イ 地域防犯活動と学校防犯活動の連携強化 さわの里、根岸地区において自治会町内会、PTA、学校、警察、行政等による意見交換の実施《4回》</p> <p>ウ 安全安心メールの配信 《登録アドレス数3,125件、配信回数42回》</p> <p>エ 防犯啓発キャンペーン《10回[*]》 根岸駅、磯子駅、新杉田駅、洋光台駅</p> <p>オ 特殊詐欺増加による新たな啓発物品の作成《通年》</p> <p>(2) 安全・安心まちづくり推進協議会運営</p> <p>ア 安全・安心まちづくり推進協議会《6月》</p> <p>イ 安全・安心まちづくり功労者表彰《6月》</p> <p>(3) 中学生ポスターコンクールの実施及び表彰《7～10月》</p> <p>(4) 青色防犯パトロール《通年》</p>
<p>33 食と暮らしの安全確保・啓発事業</p> <p>[663,000] [593,611]</p> <p><生活衛生課></p>	<p>区民の安全で安心な生活を実現するため、健康危機管理の強化に対する支援や生活衛生及び動物の愛護に関する正しい情報を発信しました。</p> <p>(1) 食品取扱施設の衛生確保</p> <p>ア 保育園等の簡易拭き取り検査《63施設 366検体》</p> <p>イ 弁当製造施設の簡易拭き取り検査《中止[*]》</p> <p>(2) 食中毒、感染症予防対策</p> <p>ア 食中毒予防キャンペーン《9/29 磯子まつり》</p> <p>イ 感染症対策指導者養成研修会《4回》</p> <p>(3) 食と暮らしの衛生に関する情報発信</p> <p>ア 衛生講習会（区民、施設従事者対象の出前講座） 《38回》</p> <p>イ イベントにおける食中毒予防講習会《4回》</p> <p>ウ 配食サービス、こども食堂等における食中毒予防講習会《2回》</p> <p>エ 食中毒・衛生害虫・災害時ペット対策・薬物乱用のパネル展《3回》</p> <p>オ ハチ・蚊・食中毒予防啓発イベントの開催《8月》</p>

	<p>(4) 衛生害虫等対策 ア 広報よこはまでのハチ・蚊等に関する啓発《6月》 イ ハチの巣駆除機器の貸出し《通年》</p> <p>(5) 動物適正飼育に関する啓発 ア 犬や猫の適正飼育啓発資料の配布 イ 適正・終生飼育講演会《12月》、長寿犬表彰《12月》 ウ 猫の適正飼育支援（猫侵入防止機器の貸出し）《通年》</p>
<p>34 区総合調整費</p> <p>[500,000] [0]</p> <p><総務課></p>	<p>区役所業務にかかる緊急な課題に迅速かつ柔軟に対応するための経費ですが、緊急対応案件がなかったため、執行はありませんでした。</p>

議題 2 令和 2 年度磯子区個性ある区づくり推進費の 執行状況について

1	予算総括表	26
2	令和 2 年度個性ある区づくり推進費（自主企画事業費）現年度見直しについて	27
3	自主企画事業等執行状況一覧	28

令和 2 年 9 月
磯 子 区

1 予算総括表

(単位：千円)

区 分	予 算 額
自主企画事業費 【36事業】	96,344
I 魅力にあふれた住み続けたいまち 【14事業】	44,031
II ともに支えあい、健康でいきいきと暮らせるまち 【12事業】	30,229
III 安全・安心で住みやすいまち 【10事業】	22,084
統合事務事業費	49,077
統合事務費	26,198
統合事業費	22,879
区庁舎・区民利用施設管理費	699,932
合 計	845,353

2 令和2年度個性ある区づくり推進費（自主企画事業費）現年度見直しについて

現年度事業見直し実施方針に基づき、全事業を対象に事業点検を実施しました。見直しの結果、削減した事業費を活用して新たに新型コロナウイルス感染症対策や新しい生活様式への対応等を実施します。

（単位：千円）

主な見直し内容	▲ 9,932
新型コロナによるイベントの中止	▲ 8,118
<ul style="list-style-type: none"> ・ 第44回磯子まつりの中止 ・ 健民祭の中止（一部地区） ・ 商店街朝市の中止 	等
その他	▲ 1,814

新型コロナウイルス感染症対策等への活用

1. 地域からの要望に応える支援事業

- ・ 感染症の予防及び拡大防止対策に必要な備品（消毒液・非接触型体温計など）の配備

2. 新しい生活様式を踏まえた環境整備

- ・ 自治会・町内会へのICT利活用に係る支援事業（補助金）の創設

3. 区庁舎や地域防災拠点における感染対策

- ・ 地域防災拠点等避難所における感染症対策物品の配備
- ・ 区庁舎内における感染症予防対策、事業実施にかかる感染症防止対策物品の購入

3 自主企画事業等執行状況一覧

【新規】：新規事業、【重点】：重点事業】

I 魅力にあふれた住み続けたいまち

【14事業 44,031千円】

東京2020オリンピック・パラリンピックの開催を好機と捉え、磯子の魅力を一層高め、商店街振興をはじめとする地域経済の活性化へとつなげていきます。

また、最新の人口推計によりますと、磯子区の人口は、令和4年以降、減少に転じると予測されています。そうした中、自治会町内会など地域で活躍する皆さまを支援するとともに、地域課題にきめ細かく対応し、住みたい・住み続けたいまちの実現に向けた取組を推進します。更に持続可能な社会の実現を目指し、区としてもSDGsの理念を踏まえて事業を進めます。

*SDGs (Sustainable Development Goals) : 持続可能な開発目標。世界が抱える貧困問題をはじめ、気候変動や生物多様性、エネルギーなどの様々な問題を解決し、持続可能な社会をつくるために国連で世界各国が合意した17の目標と169のターゲット

事業名 [予算額：千円]	事業内容
<p>1 区の魅力創出・発信事業 新規 重点</p> <p>[1,794]</p> <p><区政推進課></p>	<p>磯子区の魅力を改めて区内外へ広く発信することで、区の魅力の再発見・PRにつなげ、区民の磯子区への愛着を醸成するとともに、区外からの誘客を促します。</p> <p>(1) 磯子区の魅力PRツールの作成・発信 磯子区の魅力を区内外に効果的にPRするため、プロモーションパンフレットを作成し、ホームページ等で広く発信することで、区民の磯子区への愛着の醸成や区外からの誘客を促進</p> <p>(2) 企業等連携推進事業《全2回 1回中止 12月》 親子対象の企業見学バスツアーの実施</p> <p>(3) 堀割川の魅力づくり活動支援 地域団体によるイベント・広報活動等の支援</p>

<p>2 区民スポーツ振興事業 重点</p> <p>[1, 620]</p> <p><地域振興課></p>	<p>スポーツを通じた区民の健康づくりを促進するため、磯子区体育協会加盟団体等が開催する区民スポーツ大会や教室を支援します。</p> <p>また、新型コロナウイルス感染症の世界的流行を受け、東京 2020 オリンピック・パラリンピックが1年延期となったことに伴い、コミュニティライブサイトの実施を見送ります。</p> <p>なお、今後新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえながら、大会への機運醸成に向けた取組について検討していきます。</p> <p>(1) 各種団体が開催する区民スポーツ大会や教室の支援 《少年野球・綱引・剣道大会等 20 事業程度》</p> <p>(2) 区内公共施設にて、東京 2020 オリンピックのコミュニティライブサイトとして開会式や競技の中継、ステージイベントなどを開催《中止》</p>
<p>3 商店街にぎわいづくり事業 重点</p> <p>[4, 170]</p> <p><地域振興課></p>	<p>磯子区商店街連合会と連携し、磯子区の商店街の魅力を発信することにより、商店街を含めた地域コミュニティの活性化を図ります。</p> <p>(1) 商店街朝市《全7回 5回中止》</p> <p>ア 区役所屋外駐車場等《全5回 3回中止》</p> <p>イ 日清オイリオグループ(株)横浜磯子事業場《全2回》</p> <p>(ア) 春祭り会場《中止》</p> <p>(イ) 夏祭り会場《中止》</p> <p>(2) 商店街魅力発信イベントの実施《10月》</p> <p>磯子区商店街連合会と連携し、商店街の店舗に足を運び商店街の魅力を知っていただくイベントを実施</p> <div data-bbox="710 1518 1262 1933" data-label="Image"> </div> <p>「いそご商店街宝くじ（令和元年度）」</p>

	<p>(3) 商店街マップの配布 商店街を紹介する「いそご商店街MAP」を更新・印刷し、商店街や区役所窓口、イベント等で配布することで、年間を通じて商店街の情報及び魅力を発信</p>
<p>4 磯子まつり事業 [4, 300] ＜地域振興課＞</p>	<p>区民・区内活動団体、区内企業等で構成する委員会が主体となり、区民の皆様の磯子区への愛着と一体感を醸成するために開催している磯子まつりは、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、磯子まつり振興委員会にて中止が決定されました。</p>
<p>5 地域文化活性化事業 [1, 059] ＜地域振興課＞</p>	<p>地域で文化活動をしている団体への支援として、発表の場、鑑賞の場の提供や、いそご芸術文化祭への助成を行います。</p> <p>(1) いそご芸術文化祭への助成《全18団体》 (2) 区民ホールギャラリー《全44団体 9団体中止》 (3) 読書活動推進イベント</p>
<p>6 自治会町内会振興事業 重点 [5, 331] ＜地域振興課＞</p>	<p>自治会町内会の活動支援や負担軽減等、地域の振興に寄与する取組を進めます。また、自治会町内会長等に感謝の意を表すとともに、行政と地域との信頼関係を深めます。</p> <p>(1) 自治会町内会支援事業 ア 加入申込書（多言語版含む）・活動案内冊子の配布《随時》 イ 会計講習会《全3回》 ウ 広報講習会《全3回》 エ 区連会資料の配送委託《随時》 (2) 自治会町内会長感謝会 (3) 自治会町内会役員等表彰 (4) 掲示板設置等補助事業《5～10月》</p>
<p>7 「区民のちから」 発揮・活用事業 [1, 307] ＜地域振興課＞</p>	<p>地域の課題を「区民のちから」で解決していくために、いそご区民活動支援センターを中心に、地域活動の担い手を育成するとともに、講座の実施や情報紙・ホームページを活用した情報提供により、活動グループ・団体を支援します。</p> <p>(1) 活動参加促進事業 ア 担い手育成講座・入門編《1コース5回》 イ ボランティア応援隊事業</p>

	<p>(2) 運営支援事業</p> <p>ア 担い手育成講座・スキルアップ編《全2回 9・1月》</p> <p>イ 交流会《全2回 1回中止、1～2月》</p> <p>ウ いそご地域活動フォーラム《中止》</p> <p>エ スペース・機材の提供</p> <p>オ 情報提供</p> <p>(ア) 情報紙「いそつな」の発行 活動に関する情報の収集・相談窓口での提供</p>
--	---

元気な地域づくり推進事業【市民局から区配 2,429千円】

身近な地域における活動を積極的に支援するとともに、自治会町内会をはじめとする様々な団体が連携して課題解決に取り組む地域を広げていくため、「人材づくり」や「組織づくり」など地域の取組を支援します。

(1) いそご地域づくり塾

専門家による講義や実践者からの学び、受講生によるワークショップなどを通して、地域の課題解決や魅力づくりを進める力を養うことを目的とした連続講座「いそご地域づくり塾」を実施します。《全6回》

(2) 地域運営補助金

自治会町内会を含む複数の団体が連携した多世代交流や青少年育成などの取組を支援します。なお、団体の自立的な活動につなげるため、2年目以降の補助金額の上限を見直しました。《3団体交付済》

【補助金の概要】

- ア 補助金額 1年目 50万円・2年目 40万円・3年目 30万円
- イ 補助期間 最大3年間

(3) コスモスミーティング

地域課題解決のための意見交換の場として、各地区連合町内会で実施を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、例年通りの開催は困難であることから、本年度は開催依頼を行わないことにしました。

<p>8 健民祭応援事業</p> <p>[2,700]</p> <p><地域振興課></p>	<p>地域の様々な団体が連携して実施する「健民祭」を支援し、地域の連携力を強化します。</p> <p>《全9地区 6地区中止》</p> <p>なお、一部地区において、文化祭または規模を縮小しての開催を検討しています。</p>
---	--

<p>9 環境行動推進事業</p> <p>重点</p> <p>[4, 245]</p> <p><区政推進課></p>	<p>都市の“緑花”や温室効果ガスの排出抑制等の環境行動を促進するため、節電・省エネなど、様々な普及・啓発活動を推進します。</p> <p>(1) いそごECOアクション事業</p> <p>ア 環境イベント</p> <p>ア (ア) いそご打ち水応援プロジェクト《中止》</p> <p>イ (イ) こども向け普及・啓発講座《中止》</p> <p>ロ (ロ) いそごこどもエコフェスタ《12月》</p> <p>イ 区内保育・教育機関・公共施設等へのグリーンカーテンの育成支援《全48施設、5月実施済》</p> <p>(2) 磯子のまち花いっぱい事業（ガーデンネックレス横浜関連事業）</p> <p>ア 花の種配布事業</p> <p>ア (ア) 区民向けに花の種の配布《5月～募集・配布開始》</p> <p>イ (イ) 花の育て方講座の実施前《全2回 中止》</p> <p>イ 花と緑の維持管理</p> <p>ア (ア) 区役所前の花時計の植替え《全6回 2回実施済》</p> <p>イ (イ) 駅前の花苗の植替え《全12回 3回実施済》</p>
---	---


市民や企業と連携した緑のまちづくり事業【環境創造局から区配 2,500千円】

- (1) 立体花壇の設置（ガーデンネックレス横浜のPR）《6～8月 実施済》
 設置場所：JR洋光台駅 駅前広場
 大きさ：縦1.75m×横3m

温暖化対策プラス事業【温暖化対策統括本部から区配 10,300千円】

- (1) ミストシャワー設置事業 【2,300千円】
- ア 固定型ミストシャワー装置の設置・運用《中止》
- イ 移動型のミストシャワー装置の公共施設等への貸し出し《8～9月》
- (2) 磯子区総合庁舎の照明LED化事業【8,000千円】
- 図書館の照明をLED化《9月～3月》

<p>10 まちの美化推進事業</p> <p>[2, 423]</p> <p><地域振興課></p>	<p>環境行動を促進するため、「ヨコハマ3R夢プラン」に基づく3R（リデュース・リユース・リサイクル）について、様々な普及・啓発活動を推進します。また、区内美化推進重点地区等での清掃及びポイ捨て防止啓発を行い、清潔で、きれいな街づくりを推進します。</p> <p>(1) ヨコハマ3R夢アップ推進事業 ボランティア団体や事業者、資源循環局磯子事務所と連携し様々な機会や手法により啓発活動を実施</p> <p>ア イベント等の機会を活用した啓発活動 《全45回 16回中止》</p> <p>イ 環境教室《全14回 6回中止》 保育園・幼稚園、小学校等での啓発活動</p> <p>ウ 乳幼児健診等での子育て世代向け啓発 《全70回 24回中止》</p> <p>エ リサイクル工作教室《中止》</p> <p>オ 施設見学会《中止》</p> <p>なお、今後は、広報誌やホームページを活用した啓発活動を行っていきます。</p> <p>(2) 駅周辺清掃事業</p> <p>ア 磯子駅周辺において、交通事業者や周辺事業者の協力による清掃活動の実施</p> <p>イ 磯子駅周辺において、拾ったごみの量と質でポイントを競い合うイベント（スポGOMI）の開催 《3月》 新規</p>
<p>11 磯子駅周辺まちづくり検討事業</p> <p>[2, 000]</p> <p><区政推進課></p>	<p>令和元年度に行った駅周辺、商業ビル、集合住宅等を含めたまちづくりの様々な可能性についての検討結果をもとに、事業を行った場合の採算性や難易度などを検討し、今後のまちづくりの基礎資料とします。</p>

<p>12 区民満足度向上事業</p> <p>[5, 446]</p> <p><総務課></p>	<p>人権啓発研修を通じ人権感覚をみがき、区民応対向上への取組を進めます。また、より利用しやすい庁舎とすることで、区民満足度の向上を図ります。</p> <p>(1) 区研修事業</p> <p>ア 人権啓発研修《通年》 人権啓発講演会の開催《3月》</p> <p>イ 応対力向上研修《9月》 実際の窓口対応を外部アドバイザーが点検し、その場で改善指導等を行う研修を実施</p> <p>(2) 区庁舎の環境整備《各課窓口等》 高齢者や外国人に配慮した案内表示の設置《6月実施済》</p>  <p>「区役所（2階）の案内表示」</p>
<p>13 区づくり経営事業</p> <p>[1, 862]</p> <p><区政推進課></p>	<p>区民ニーズを踏まえ、区の行政運営を効果的・効率的に推進するため、主要事業の企画・進行管理、区内事業の総合調整及び各種事業の評価・検証等を実施します。</p> <p>(1) 運営方針の策定《5月実施済》、周知</p> <p>(2) 事業評価委員会《全3回 8月実施済（書面開催）》</p>
<p>14 広報・案内事業</p> <p>[5, 774]</p> <p><総務課></p> <p><区政推進課></p>	<p>区民生活マップの発行及び統計白書の作成や、総合窓口での来庁者案内を行います。</p> <p>(1) 区民生活マップの改訂版発行及び各種ご案内の転入者等への配布《2月》</p> <p>(2) 区民生活に関わりの深い各種統計情報を掲載した「磯子区統計白書」の発行《12月》</p> <p>(3) 来庁者への親切丁寧な総合窓口案内を実施</p>

Ⅱ ともに支えあい、健康でいきいきと暮らせるまち

【12事業 30,229千円】


令和2年度は「第3期磯子区地域福祉保健計画（スイッチON磯子）」の推進を引き続き図るとともに、「第4期磯子区地域福祉保健計画」を策定します。広く区民に対する健康づくりの取組や啓発、地域包括ケアシステムの構築を推進するとともに、人と人とのつながりを育みながら、互いに支えあえる地域づくりを目指します。

また、未来を担う子どもたちを健やかに育むため、多様化する子育てニーズに対応する育児支援や、地域での子育て支援を実施します。さらに、増加する外国人に対応するため在住外国人の支援を充実させ、多文化共生をより一層推進します。

事業名 [予算額：千円]	事業内容
<p>15 磯子区地域福祉保健計画策定・推進事業</p> <p>重点</p> <p>[10,302]</p> <p><福祉保健課></p>	<p>「誰もが幸せに暮らせるまち」を目指して、地域の福祉保健活動の支援や計画の普及啓発を行い、第3期磯子区地域福祉保健計画（スイッチON磯子）（計画期間：平成28年度～令和2年度）の推進を図ります。また、第4期磯子区地域福祉保健計画（計画期間：令和3年度～7年度）を地域住民や関係機関・団体などと共に策定します。</p> <p>(1) 支援事業</p> <p>ア 策定・推進検討会《全3回 7月実施済》</p> <p>イ スイッチON磯子補助事業</p> <p>(ア) 地域支えあい事業《9地区》</p> <p>(イ) 各地区別計画推進組織《9地区》</p> <p>(ウ) 地区別取組事業《9地区・93事業》</p> <div data-bbox="676 1503 1262 1850" data-label="Image"> </div> <p>「洋光台フィットネス」(YFサロン)</p> <p>ウ 区役所・区社協・地域ケアプラザ職員向け地域支援研修《全2回》</p> <p>エ 地域支えあい事業訪問員全体研修会</p>

	<p>(2) 普及啓発事業 ア まめ通信の発行 イ 啓発グッズ配布による計画の普及啓発</p> <p>(3) 第4期磯子区地域福祉保健計画策定事業 ア 地区別計画の策定のためワークショップの開催 イ 策定部会（各種分野部会・地区部会） 《部会ごとに全3回 7月実施済》 ウ 区民意見募集の実施 エ 計画確定</p>
<p>16 区民の健康づくり応援事業</p> <p>[2, 689]</p> <p><福祉保健課></p>	<p>区民が自らの健康に関心を持ち、健康づくりを身近な場所で実施できるよう、講座やイベントを開催し、健康づくりに関する知識や技術の普及・啓発を行います。また、より多くの区民への啓発を行うため、商店街等と連携した健康づくりイベントを実施します。さらに、身近な地域での健康づくり活動を進めていくため、保健活動推進員や食生活等改善推進員の人材育成を行い、活動を支援します。</p> <p>(1) 出張！健康づくり応援隊《全3回 1回中止》 商店街等のイベントに出張し、保健活動推進員や食生活等改善推進員とともに健康づくりに関する啓発を実施</p> <p>(2) がん検診啓発事業 ア 医師会と連携したがん検診・特定健診受診勧奨 イ がん検診啓発月間に区役所・区内施設等で啓発活動を実施 (ア) 区役所に懸垂幕の掲示や区役所・区内施設等の2か所でパネル展実施 (イ) 区民利用施設（地区センター・地域ケアプラザ等）のトイレにポスター・トイレットペーパー等で、大腸がん検診啓発</p> <p>(3) 保健活動推進員関連事業 ア 保健活動推進員研修《全3回 1回中止 1回実施済》 イ あなたのまちで健康づくり講座 ウ ウォーキング企画支援</p> <p>(4) 乳幼児食育事業 ア 出張栄養相談《全12回 2回中止》 イ おかゆ講座《全6回 2回中止》 ウ おいしいお話よみきかせ《全2回 中止》</p> <p>(5) 食生活等改善推進員（ヘルスマイト）活動支援事業 新規 ヘルスマイトの新たな人材を発掘するため、広報紙を作成し、イベント時に配布する等のPR活動を実施</p>

<p>17 健康わくわくみちづくり事業</p> <p>[1, 110]</p> <p><土木事務所></p>	<p>高齢者をはじめ、区民の健康づくりや外出意欲向上のため、区の特徴ある散策ルート等について魅力ある歩行者空間整備を進めます。令和2年度は、岡村地区の岡村天満宮前から岡村三殿台公園へ至るルートに行先標識柱、距離表示シールを設置し、アクセスの向上を図ります。</p> <p>また、区民から要望のある箇所へのおやすみベンチの設置や補修についても継続して行います。</p> <p>(1) わくわくルート整備《岡村地区 約900m》 ア 整備内容の検討・決定《5～9月》 イ 工事発注・施工《10～12月》</p> <p>(2) おやすみベンチ設置《3基程度》 ア 設置・補修箇所の調査・選定《5～11月》 イ 設置箇所の決定・施工《1～3月》</p>
<p>18 高齢者みんなで支えるまちづくり事業</p> <p>重点</p> <p>[1, 582]</p> <p><高齢・障害支援課></p>	<p>超高齢社会が進み、団塊の世代が後期高齢者になる2025年に向け、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう地域包括ケアシステムの構築を目指します。そのために介護予防・健康づくりを進めるとともに、認知症の方を地域で支え見守る体制づくりを進めます。</p> <p>(1) 認知症普及啓発 ア 磯子区認知症高齢者あんしんネットワーク事業 (ア) 磯子区認知症事業・高齢者虐待防止連絡会《12月》 (イ) リーフレット増刷《4月実施済》 イ 区民理解の促進 (ア) 認知症サポーター養成講座《通年》 (イ) 普及啓発物品作成・配布《9月》 ウ 普及啓発講演会 新規 講演会形式を変更し、若年性認知症の方が住みやすい街づくりについて講義しているDVDを活用し、啓発を行います。</p> <p>(2) 地域ケア会議 ア 個別ケース地域ケア会議及び包括レベル地域ケア会議《通年 1回実施済》 イ 区レベル地域ケア会議《12月》</p>

	<p>(3) ロコモティブシンドローム(運動器の機能低下)予防 磯子区版ハマトレ(介護予防体操)DVD増版・配布 《7月実施済》、リーフレット増版・配布</p>  <p style="text-align: center;">「みんなのISOGO体操」 (元気づくりステーション「すまいる会」)</p>
<p>19 障害者地域生活サポート事業</p> <p style="text-align: center;">[799]</p> <p><高齢・障害支援課></p>	<p>障害者の支援に関わる関係機関のネットワークにより、障害者の地域生活課題を抽出し、課題解決を図るとともに、支援者のスキルアップのための学習会を開催します。また、障害理解の促進に向けた区民向け普及啓発を行います。</p> <p>(1) 障害者相談支援ネットワーク事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 支援者学習会《全2回》 イ 障害者の災害対応力向上の支援 <ul style="list-style-type: none"> (ア) 障害者関係機関による防災の意見交換 (イ) 障害者の地域防災訓練への参加促進 <p>(2) 障害者週間等普及啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 障害者施設自主製品販売(こすもすショップ) 《全11回 2回中止》 イ 自殺予防週間パネル展《9月》 ウ 障害者週間パネル展《12月》 エ 障害関係事業所への「いそごでさがそ」の配架委託

<p>20 地域の居場所づくり 支援事業</p> <p>[1, 600]</p> <p><区政推進課></p>	<p>空き家や空き店舗、住居の空き部屋等を活用した地域交流の場や居場所づくりを進める団体に対して、施設改修や活動などのための補助金を交付し支援を行います。</p> <p>《交付済：1団体》</p> <p>【補助金の概要】</p> <p>(1) 補助対象経費《上限150万円》 施設の改修等に伴う工事経費や、事業活動の実施に伴う経費等</p> <p>(2) 補助期間 最長3年間</p>
<p>21 親子の笑顔サポート 事業 重点</p> <p>[3, 669]</p> <p><こども家庭支援課></p>	<p>子どもへの関わり方に悩む保護者を支えることで虐待防止につなげ、日常のなかに潜む不適切な関わりを親子の笑顔に変える支援を実施します。また、虐待予防の観点から養育支援世帯を地域で支え見守るネットワーク構築を継続して行います。</p> <p>(1) ひろがれ！怒らない子育て</p> <p>ア 怒らない子育て方法実践講座《全2回》 言葉が通じるようになった幼児がいる養育者を対象に、子どもとの上手な関わり方として怒らない子育て方法の一助となる『ボーイズタウン コモンセンスペアレンティング®』の実践講座を実施</p> <p>イ 怒らない子育て方法紹介講座《1回》 子育てにおいて怒らない方法を周知し、子育て中の養育者に伝えることができるサポーターの人材発掘実施</p> <p>ウ 怒らない子育てサポーター養成講座《1回》 区内の子育て支援に関わる施設スタッフや関心のある区民を対象に『ボーイズタウン コモンセンスペアレンティング®』の基礎講座を実施</p> <div data-bbox="687 1608 1273 1951" data-label="Image"> </div> <p>「怒らない子育てサポーター養成講座」</p> <p>エ 「ほのぼの子育て」リーフレット配布・啓発事業</p>

	<p>(2) 『STOP！こども虐待』事業</p> <p>ア エリア別虐待防止連絡会 《区内全域6地区 各2～3回》 《4地区各1回 7月実施済》 地域で生活する要保護児童や要支援児童などを支援するため、有識者を交え生活圏（中学校区）で、地域、関係機関と課題の共有や整理の実施</p> <p>イ「愛の鞭^{ムチ}ゼロ作戦」リーフレット配布・啓発事業</p> <p>(3) 親子のための法律相談《全6回 5・7月実施済》 子どもと女性の生活の安全を守るために、弁護士による専門相談を実施</p>
<p>22 子育て応援事業</p> <p>[4, 368]</p> <p><こども家庭支援課></p>	<p>子どものいる家庭が健全に子育てを行えるよう、妊娠期から子育て期にわたり支援を行います。また、地域子育て支援拠点や地域の子育て支援団体・機関との連携を図り、地域で子育て支援を進めます。</p> <p>(1) 新米パパの育児教室《全3回 1回中止、10・2月》</p> <p>(2) 授乳相談《全12回 5回実施済》</p> <p>(3) 赤ちゃん教室《10会場、各会場10回実施 2回中止、7月実施済》</p> <div data-bbox="655 1200 1248 1641" data-label="Image"> </div> <p>「赤ちゃん教室」</p> <p>(4) 保育ボランティアの研修と活用 ア 研修会《全4回 8月実施済》 イ 保育ボランティアの活用</p> <p>(5) 出生を祝う事業 子どもの健やかな成長を願い、育児に取り組む契機となるよう、出生の記念となるアルバムを配付</p>

	<p>(6) 子育て支援連絡会の協働開催《2月》 地域子育て支援拠点とともに、地域の子育てのネットワークを構築するための連絡会を開催</p> <p>(7) 子育て支援マップの配布</p> <p>(8) 発達障害児地域支援ネットワーク（はっちネット）事業 ア 区民向け講演会《1回》 イ 連絡会内部研修《11月》・事例検討《全2回 1回中止、1月》 ウ 関係機関（教職員）向け勉強会《8月》 エ 発達障害の理解や支援方法を掲載した冊子の配布</p>
--	---

児童虐待防止啓発地域連携事業【こども青少年局から区配 400千円】

- (1) 児童虐待防止啓発地域連携事業《関係機関向け講演会 1回》
- (2) 磯子区要保護児童対策地域協議会実務者会議《代表者会議 1回》
- (3) 児童虐待防止のための区民向け啓発
ア パネル展示
イ 新米パパの育児教室での乳幼児揺さぶられ症候群予防啓発《全3回 1回中止》
- (4) 児童虐待防止草の根啓発講座（区内保育園・幼稚園向け）

地域子育て支援拠点「いそピヨ」事業【こども青少年局から区配 54,115千円】

子育て支援拠点では、就学前の子どもとその保護者が遊びながら交流できるスペースを提供するとともに、子育て相談、子育て情報の提供などを行います。利用登録のうえ、無料で利用できる施設で、子育て支援に関わる方のための研修会や子どもの預かりなども実施しています。

<「いそピヨ」の7つの機能>

〈子育て家庭のために〉

- (1) 遊んで、交流のできる場を提供します（親子のひろば）
- (2) 子育ての不安や悩みの相談をお受けします（子育て相談）
- (3) 子育てのいろいろな情報を集め提供します（情報の収集・提供事業）

〈子育て支援者のために〉

- (4) 支援者のネットワークをつくります（ネットワーク作り）
- (5) 支援者向けの研修会などを行います（人材育成機能）

〈地域の中での子どもの預かり合いの促進〉

- (6) 横浜子育てサポートシステム事務局の運営を担います

〈地域で子育て家庭を支えるために〉

- (7) 横浜子育てパートナーが親子をサポートします

<p>23 保育園地域子育て事業</p> <p>[997]</p> <p><こども家庭支援課></p>	<p>市立保育園の保育施設を活用した子育て支援事業を実施することで、親と子のふれあいや地域とのつながりを醸成し、子育て中の家庭やその家族等を支援します。</p> <p>また、園児が保育園で花・野菜を栽培・展示するなど、地域の“緑花”をきっかけに、支援の輪を拡げます。</p> <p>(1) 育児支援事業《4～6月中止》</p> <p>ア 地域施設等への保育職員による出前保育事業《全15回 5回中止》</p> <p>イ 地域での育児イベントの開催《全4回》</p> <p>ウ 絵本や紙芝居の読み聞かせ</p> <p>エ 絵本の貸し出しコーナーの設置</p> <p>(2) MY保育園事業《4～6月中止》</p> <p>「出生を祝う事業」で配付したアルバムに赤ちゃんの手形・足型をプレゼント</p> <p>(3) 食育推進事業《4～6月中止》</p> <p>「すくすく・もぐもぐ」(給食体験と育児相談)</p> <p>(4) 花いっぱい 野菜いっぱい あったか保育園事業(ガーデンネックレス横浜関連事業)</p> <p>ア 市立保育園での花・野菜の栽培と展示</p> <p>イ 栽培した花の区庁舎展示と種の配布</p> <p>ウ 民間保育園や地域の親子、高齢者等との花・野菜の栽培を通じた交流</p>
<p>24 青少年育成活動助成事業</p> <p>[920]</p> <p><地域振興課></p>	<p>青少年育成を目的とした団体が行う事業に対して補助を行い、青少年育成活動を推進します。</p> <p>(1) 青少年育成活動への支援《8事業》</p> <p>(2) 磯子区子ども会連絡協議会への支援</p> <p>磯子区子ども会連絡協議会が行う活動への支援及び事業に対する補助の実施</p>
<p>25 生活困窮相談支援事業</p> <p>[75]</p> <p><生活支援課></p>	<p>生活に不安を抱える方が自ら早期に相談に来られるようにPRカードを補充配布します。また、関係機関の支援者や民生委員等に対して制度理解のための実践的講習会を開催します。</p> <p>(1) PRカード配布事業《約200か所》</p> <p>配布先への補充等</p> <p>(2) 実践的講習開催事業《2月》</p>

・磯子区寄り添い型学習支援事業【健康福祉局から区配 14,197千円】

生活困窮状態等により支援を必要とする家庭に育つ中学生等を対象に、高校進学に向けた個別学習支援や高校中退防止に向けた学習の仕方に関する相談支援等を行います。

・磯子区寄り添い型生活支援事業【こども青少年局から区配 12,470千円】

養育環境に課題があることなどから、日常の生活習慣などが身についていない小中学生（主に小学生）を対象に、生活能力の向上を図り、将来的に自立した生活を送ることができるよう支援を行います。


<p>26 多文化共生推進事業 新規 [2, 118] <総務課> <地域振興課> <こども家庭支援課></p>	<p>外国人にとっても住みやすい環境づくりを目指し、相談業務や通訳・翻訳業務を通して外国人の生活をサポートするとともに、日本語ボランティアによる学びの場を支援します。</p> <p>(1) 国際交流コーナー事業 (令和2年2月27日から休館中) ア 生活相談 月～金曜日 午前9時30分から午後1時00分まで イ 通訳・翻訳の依頼に応じてボランティアを派遣《随時》 ウ 各国料理教室、外国人による日本語スピーチ会等の交流イベント</p> <p>(2) 日本語教室支援事業 ア 区内の日本語教室を対象とした情報共有や意見交換のための連絡会の開催 イ 日本語ボランティア育成のための研修会の開催</p> <p>(3) 外国人区民に対する子育て支援事業 日本語を母国語としない区民を対象に、緊急の子育て相談や家庭訪問を実施する際に、相談等に対応するためのタブレットを活用した通訳システムの運用</p> <p>(4) 外国人区民に対する窓口サービス向上事業 全ての窓口において、母国語で手続きや相談を円滑に行えるよう音声翻訳機を配備《7月実施済》</p>
--	--

Ⅲ 安全・安心で住みやすいまち

【10事業 22,084千円】

全国各地で発生している震災・風水害の教訓や磯子区の特徴を踏まえ、災害時におけるバンダナを活用した安否確認手法の推進や土のうステーションの設置など、自助・共助の取組への支援を実施し総合的な災害対策を継続して進めます。

また、近年増加している、近隣に影響を及ぼしている管理不全空家への対策の充実を図るとともに、地域・学校・警察等と連携しながら、防犯や自転車の交通安全啓発などの取組を推進し、地域の皆さまの安全・安心な暮らしの実現を目指します。

事業名 [予算額：千円]	事業内容
<p>27 災害時安否確認支援事業 新規 重点</p> <p>[6,168]</p> <p><総務課></p>	<p>震災などの災害時において、自宅玄関などにバンダナを掲げ無事を知らせる手法を推進し、自治会町内会による安否確認がスムーズに行われるよう磯子区内にバンダナを全戸配布し地域共助の取組を支援します。《6万枚 11月》</p>  <p>「バンダナを掲げた際のイメージ」</p>
<p>28 地域と一緒につくる防災・減災事業 重点</p> <p>[5,917]</p> <p><総務課> <福祉保健課> <生活衛生課></p>	<p>地域が主体となって行う防災訓練の支援、区民の自助・共助の意識向上や取組促進を目的とした啓発、地域防災活動の担い手となるボランティア団体の活動支援等を行います。</p> <p>(1) 地域防災訓練等支援事業</p> <p>ア 地域防災拠点の支援</p> <p>イ 地域防災拠点開設キット（運営編）の作成・配備 《21拠点 9月》</p> <p>令和元年度に配備した「地域防災拠点開設キット」に避難生活が長期化した場合の拠点運営に関する新たな手順書を追加</p>

(イ) 拠点備蓄資機材の拡充《12 拠点 8月》

新型移動式炊飯器を配備した拠点に対し、効率的な炊き出しが可能になる二段式ボイルざるを配備



「二段式ボイルざる」



「新型移動式炊飯器」

イ 自治会町内会等が行う防災訓練の支援

(2) 地域の自助・共助啓発事業

ア 様々な世代に対する防災出前学習の実施

《全10回 2回中止 2回実施済》

イ 子育て世代に対する自助・共助の啓発・促進

ミニ防災講座の開催《全3回》

ウ 家具転倒防止器具・感震ブレーカーの設置啓発

大地震発生時における家具転倒防止対策の必要性や、感震ブレーカー設置による火災発生防止対策の重要性について、見本キットを活用し防災講座開催時に啓発を実施《全15回》

エ トイレパック備蓄啓発

災害時は断水や下水管損壊などにより、各家庭のトイレが使用できないことが想定されることから、事前の備えとして簡易トイレ備蓄の重要性について啓発を実施《全15回》

(3) 災害時ペット対策啓発事業

ペットの飼い主に対して災害への備え、備蓄しておく物品や準備すべき事柄等について啓発を実施

ア 地域防災拠点でのペット同行避難訓練実施支援

イ 地域防災拠点訓練等での啓発パネルの展示

ウ ペット同行避難訓練参加のきっかけづくりや、備えの啓発に活用する災害時非常持出袋の作成・配布 **新規**

エ 災害時ペット対策の講習会《12月》

(4) 防災関連マップ配布事業

転入者等に対して磯子区防災マップ等を配布

(5) 防災ボランティア活動支援事業

ア 防災パネル展の開催《全2回 9月実施済》

イ 応急手当普及員の再講習の支援

	<p>(6) 区災害対策本部運営強化事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 区本部運営訓練《全3回 6月実施済》 関係機関等と連携した訓練を実施 イ 拠点動員者研修《全2回 8月実施済》 拠点動員者のスキルアップを図る研修を実施 <p>(7) 災害時医療体制整備事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 区医師会等関係機関と連携した訓練等《全3回》 イ 関係機関等による情報受伝達訓練 《全6回 1回中止、2回実施》
<p>29 地域防災土のう置場 設置事業 新規 重点</p> <p>[640]</p> <p><土木事務所></p>	<p>近年多発している大雨・台風等による浸水災害への備えとして、当初区内2箇所「土のうステーション」を設置する予定でしたが、地域からの要望があり、5箇所への設置を進めています。また、地域と協働した土のう作りを実施することで発災時での活用に役立てます。</p> <p>(1) 土のうステーション設置</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 設置場所の調整・決定《4～9月》 イ 土のうステーションの設置《8～9月》 <p>(2) 地域での土のう作製講座《全2回》</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 職員が地域に出向き土のう作りを実演《通年》 イ 地域への備蓄《100袋×2回》 <div data-bbox="699 1169 1182 1469" data-label="Image"> </div> <p>「土のう作製講座」</p>

磯子区総合庁舎における浸水対策の強化【市民局予算 79,068千円】


津波が発生した際、浸水を防ぐため図書館前ドライエリアや正面玄関入口等に、新たに防潮設備を設置します。《6～10月》

<p>30 災害時要援護者支援事業</p> <p>[905]</p> <p><総務課> <福祉保健課> <高齢・障害支援課></p>	<p>災害時に自力での避難等が困難な災害時要援護者の支援を目的として、自治会町内会等の取組支援や福祉避難所の運営支援を行います。また、災害時を含めた緊急時に備えて、救急医療情報キットを配布します。</p> <p>(1) 災害時要援護者支援事業 自治会町内会等の取組支援（名簿の作成等）《通年》</p> <p>(2) 福祉避難所支援事業 災害時に福祉避難所が円滑に運営できるよう、要援護者の移送手段として活用する備品を配備《4か所》</p> <p>(3) 救急医療情報キット配布事業 希望する区民に対し、救急医療情報キットを配布</p>
<p>31 「女性の視点」をいかした地域防災拠点運営支援事業</p> <p>[647]</p> <p><総務課></p>	<p>妊産婦や乳幼児が衛生的で安心して避難生活を送れるよう、必要な物資を地域防災拠点に配備します。</p> <p>(1) センサー式ライトの配備《21拠点 実施済》 女性や子どもが避難所生活を送るうえで、犯罪被害に遭わないよう夜間照明の充実を促進</p> <p>(2) 乳児のための食料支援《21拠点 実施済》 アレルギー対応粉ミルクの更新</p>
<p>32 管理不全空家等の対策事業 新規 重点</p> <p>[1,500]</p> <p><区政推進課></p>	<p>高齢化に伴い急増する管理不全空家の減少を目指し、現地調査を委託により実施することで、管理不全空家の実態・状況把握の効率化を図り、適正管理に向けた初期指導を強化します。《調査実施 6～11月》</p> <div data-bbox="724 1339 1161 1653" data-label="Image"> </div> <p>「空き家のイメージ」 （『空家のはなし』パンフレットより）</p>

駅周辺安全確保事業【道路局から区配 4,608千円】

区内5駅（根岸駅、磯子駅、新杉田駅、京急杉田駅、洋光台駅）周辺における自転車等の放置を防止し、きれいで安全なまちづくりを目指すため、啓発誘導員を配置し、自転車駐車場への誘導と放置防止を呼びかけます。

また、自転車等が放置されている場合には、啓発札を車体にとめ、啓発を行います。

<p>33 交通安全啓発事業</p> <p>重点</p> <p>[3, 6 3 6]</p> <p><地域振興課></p>	<p>交通事故防止と安全意識の高揚を図るために交通安全指導と啓発活動を警察、交通安全協会等の団体と連携して進めます。</p> <p>(1) 交通安全指導 交通安全教室や研修会を警察署、交通安全協会、ボランティア団体等と連携して実施</p> <p>ア 幼児交通安全教室《全 33 園 16 園中止》</p> <p>イ 児童交通安全教室・はまっ子交通安全教室《全 16 校 4 校中止、1 校実施済》</p>  <p>「児童交通安全教室（屏風浦小）」</p> <p>ウ 高齢者を対象とした交通安全指導</p> <p>(ア) 研修会</p> <p>(イ) 参加体験型交通安全教室</p> <p>エ 大人への自転車マナー啓発 新規 交通安全教室等で大人（保護者）向けの啓発を実施</p> <p>(2) 交通安全キャンペーン 各季キャンペーン《全 4 回 1 回中止、1 回実施済》</p> <p>(3) スクールゾーン対策協議会への助成</p>
<p>34 地域・学校防犯力強化事業</p> <p>[1, 3 5 8]</p> <p><地域振興課></p>	<p>犯罪のない安全で安心なまちを実現するため、地域・学校・警察等と協力・連携し、防犯対策を進めます。</p> <p>(1) 防犯活動支援事業</p> <p>ア 区民による主体的な防犯活動や取組に対する物品の支援</p> <p>イ 安全安心メールの配信 《登録アドレス数 3,167 件、配信回数 15 回》</p> <p>ウ 防犯啓発キャンペーン《全 12 回 3 回中止》 《根岸駅、磯子駅、新杉田駅、洋光台駅》</p> <p>エ 特殊詐欺防止に向けた注意喚起</p>

	<p>(2) 安全・安心まちづくり推進協議会運営 ア 安全・安心まちづくり推進協議会 《7月実施済（書面開催）》及び功労者表彰《9月》 イ 中学生ポスター展の実施《10月～》</p> <p>(3) 青色防犯パトロール</p>
<p>35 食と暮らしの安全確保・啓発事業</p> <p>[813]</p> <p><生活衛生課></p>	<p>区民の安全で安心な生活を実現するため、健康危機管理の強化に対する支援や生活衛生及び動物の愛護に関する正しい情報を発信します。</p> <p>(1) 食品取扱施設の衛生確保 ア 保育園等の簡易拭き取り検査《全100施設》 イ 弁当製造施設等の簡易拭き取り検査《全2施設》</p> <p>(2) 食中毒、感染症予防対策 ア 食中毒予防キャンペーン《9月》 イ 感染症対策指導者養成研修会《全4回 9月》</p> <p>(3) 食と暮らしの衛生に関する情報発信 ア 衛生講習会（区民、施設従事者対象の出前講座） 《全65回 4回実施済》 イ イベントにおける食中毒予防講習会 《全4回 中止》 ウ 配食サービス、こども食堂等における食中毒予防講習会《全2回 10月》 エ 食中毒・衛生害虫・災害時ペット対策・薬物乱用のパネル展《全3回 1回実施済》 オ ハチ・蚊・食中毒予防啓発イベントの開催</p> <p>(4) 衛生害虫等対策 ア 広報よこはまでのハチ・蚊等に関する啓発 《6月実施済》 イ ハチの巣駆除機器の貸出し</p> <p>(5) 動物適正飼育に関する啓発 ア 犬や猫の適正飼育啓発資料の配布 イ 適正・終生飼育講演会、長寿犬表彰 ウ 猫の適正飼育支援（猫侵入防止機器の貸出し）</p>
<p>36 区総合調整費</p> <p>[500]</p> <p><総務課></p>	<p>区役所業務にかかる緊急な課題に迅速かつ柔軟に対応するための経費です。</p>

議題3 令和3年度磯子区予算編成の考え方について

令和2年9月
磯子区

令和3年度磯子区予算編成の考え方について

令和3年度においては、区の基本目標である「地域の皆さまとともにつくる 笑顔あふれるまち・いそご」を踏まえ、施策を推進します。

新型コロナウイルス感染症の影響の長期化を見据え、地域の皆さまのご意見を丁寧にお聞きし、感染症対策の強化と、地域活動をはじめとした社会経済活動の両立を図っていきます。区民の皆さまの安全、安心をお守りすることを最優先に考え、すべての施策において「新しい生活様式」への対応を進められるよう、予算編成を行います。

1 安全・安心なまち

災害時に開設される避難所における感染症対策に取り組むとともに、震災や風水害に備えた自助・共助の取組への支援や啓発を着実に実施します。

また、地域・学校・警察等と連携して、防犯や交通安全などの地域を守る取組を推進し、地域の皆さまの安全・安心な暮らしの実現を目指します。

2 魅力あふれるまち

地域活動がこれまでどおりに実施できない状況を踏まえ、自治会町内会など地域で活躍する皆さまを引き続き支援するなど、住みたい・住み続けたいまちの実現に向けた取組を推進します。

また、商店街振興などにより、地域経済の活性化を目指すとともに、磯子区の見どころや暮らしやすさなどの魅力を広く発信していきます。

3 とともに支えあう暮らしやすいまち

身近な地域での支えあい活動などが継続できるよう、現在、策定を進めている「第4期磯子区地域福祉保健計画」の議論を踏まえた取組や、地域包括ケアシステムの構築を推進します。

また、未来を担う子どもたちを健やかに育むため、多様化する子育てニーズに対応する育児支援や、地域での子育て支援に引き続き取り組みます。



磯子区マスコットキャラクター

「いそっぴ」